

平成 27 年 度

# 事業報告及び決算報告

自 平成 27 年 4 月 1 日  
至 平成 28 年 3 月 31 日

公益財団法人 愛知県国際交流協会

# 目 次

事業報告 ..... 1

決算報告 ..... 1 3

# 事業報告

(公財) 愛知県国際交流協会は、国際交流を通じて県民の国際的視野を広め、本県の国際的地位の向上に供するため、県、市町村、市町村国際交流協会、民間国際交流団体及び関係機関と一体となって国際交流の進展に努めた。

事業の実施にあたっては、国際交流団体交流室、研修室、日本語教育リソースルーム、多文化共生センター、アイリスルーム、図書コーナー、新聞・雑誌コーナーなどの施設を有する「あいち国際プラザ」を有効に活用し、県民参加型の国際交流の推進を図った。

## 1 国際交流・国際協力活動の推進

### (1) 国際交流イベントの開催

国際交流・国際協力に関する県民意識の高揚を図るため、(公財) 名古屋国際センター、(独) 国際協力機構中部国際センター及びなごや国際交流団体協議会と協働して、国際交流イベント「ワールド・コラボ・フェスタ2015」を開催した。

開催日・会場	内 容	出展・ 出演団体	来場者数
平成27年 10月24日・25日 オアシス21	・ワールドステージ 世界の文化や地球の現状を紹介 ・コラボ広場 国際交流・協力団体の活動展示 ・NGOブース NGOの活動紹介	90団体	約78,000人

※出展・出演団体にはワールド・コラボ・フェスタ実行委員会を含まない。

### (2) フェアトレードの普及啓発

毎年5月のフェアトレード月間に合わせ、国際協力活動の一つとしてフェアトレードを紹介し、県民が途上国の貧困や人権・環境問題など地球の課題や解決方法を知り、考え、国際協力活動へのきっかけづくりとなる場を提供した。

また、フェアトレードに関する映画の上映会「金シネカフェ」をあいち国際プラザにおいて連続で開催することで、多くの県民にフェアトレードについて関心を持つ機会、あいち国際プラザを知る機会を提供した。

開催日	内 容	参加者数
平成27年5月16日	オシャレが地球を救う？ ～素敵なおコットンの選び方～	30名
平成27年7月17日～ 平成28年3月18日 (全5回)	金シネカフェAIA ～金曜日はシネマ with 美味しいフェアト レードコーヒー～	延べ93名

### (3) ボランティア登録制度の運営

地域の国際交流の担い手としてのボランティアを育成するため、その積極的活用を図るとともに、ボランティア同士の連携を深めるための交流会を開催した。

【ボランティア登録者数】 (平成28年3月31日現在)

ボランティアの区分	登録者数(延べ)
語学ボランティア (20言語)	346名
ホームステイ・ホームビジットボランティア	80名
サポートボランティア	139名
合計	565名

【ボランティアの活動】

区 分	内 容	参加者数(延べ)
語学(通訳)	多文化共生サポート事業 通訳依頼 始め7件	18名
語学(翻訳)	小学校の「4月の行事予定」 翻訳 始め20件	127名
サポ ー ト	外国人向けラジオ番組 「GLOBAL VOICE」 スピーカー 始め4件	2,263名

【交流会の開催】

開催日	内 容	参加者数
平成28年3月12日	ボランティア同士の交流を深め、ネット ワークづくりのための交流会	8名

### (4) 国際交流推進功労者の表彰

国際交流や多文化共生の地域づくりの推進に顕著な功績のある団体を表彰した。

開催日	表彰の種類	被表彰者数
平成27年10月28日	会長表彰	3団体

(5) 民間国際交流団体等の活動への支援

県内における幅広い国際交流の推進を図るため、国際交流団体等の行う国際交流に関する行・催事に対し、共催、後援、補助金の交付など、積極的な支援を行った。

また、民間国際交流団体を支援するため、団体の行う各種行事の打合せ、準備作業及び団体間の情報交換等の場として国際交流団体交流室を提供した。

区 分	内 容
後援事業	でてきな祭 2015 始め29件
補助事業	名古屋YWCA日本語教師養成講座 2015年度 始め17件

(6) 市町村国際交流協会、民間国際交流団体及び外国公館等との共催事業の実施

民間国際交流団体、外国公館等との共催で講座やワークショップ、パネル展、移動領事館などを開催し、外国文化や時事問題について学び意見交換を行い、国際理解を深めるための事業を実施した。

【民間国際交流団体との共催】

共催団体	内 容
名古屋アリアナ平和基金 始め4団体	“平和を愛する人々” 2015年度写真展 始め5事業（講座及び写真展等）

【外国公館等との共催】

共催団体	開催日	内 容
名古屋アメリカンセンター	平成27年6月18日	ジョン・ウォダッチ氏講演会 「障害を持つアメリカ人法」
在大阪・神戸フィリピン共和国総領事館	平成27年8月22日、 10月31日、 平成28年2月6日	フィリピン移動領事館

(7) ブラジル・アルゼンチン愛知県人会との連携・支援

海外移住先国のブラジル・アルゼンチン愛知県人会を通じて、移住者の自立支援のための相談等を行うとともに、日本にいる移住者の家族に対して情報提供を行った。

(8) 国際貢献支援事業の実施

平成27年4月にネパールを襲った大地震の被災者支援として、あいち国際プラザ内に募金箱を設置して募金活動を行い、日本赤十字社を通じて被災地の救援、復興活動を支援した。

募金期間	募金金額
平成27年4月30日 ～ 平成27年7月31日	53,450円

## 2 多文化共生の地域づくりの推進

(1) 多文化共生センターの運営

① 外国人相談・多文化ソーシャルワーカー事業の実施

多文化ソーシャルワーカーが、ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語、フィリピン語／タガログ語及び日本語の計6言語により生活相談を始めとした各種の外国人相談に応じるとともに、複雑な問題を抱える外国人に対しては継続的な個別支援を行った。

また、特に高度な法律知識を要する相談内容に対応するため、外国人のための無料弁護士相談を行った。

【相談・情報提供等】

(単位：件)

相談言語	多文化ソーシャルワーカーによる 相談・情報提供及び個別支援					弁護士 相談	合計
	情報提供	個別支援	傾聴	翻訳・ 通訳	計		
日本語	285	2	3	5	295	19	314
英語	28	0	0	10	38	12	50
ポルトガル語	162	5	0	14	181	20	201
スペイン語	80	1	0	14	95	15	110
中国語	19	1	0	3	23	6	29
フィリピン語 ／タガログ語	12	0	0	2	14	0	14
合計	586	9	3	48	646	72	718

さらに、多文化ソーシャルワーカー養成講座修了生のスキルアップとネットワーク強化を図るため、多文化ソーシャルワーカー・フォローアップ研修会を開催した。

### 【フォローアップ研修会】

開催日	内 容	参加者数
平成28年2月26日	講演「外国人高齢者について考える」 ・介護保険制度について学ぶ ・外国人介護の現状と課題 事例検討	20名

### ② テーマ別相談会の開催

外国人県民の多様化する問題やニーズに対応するため、専門家によるテーマ別の相談会を実施した。また、外国につながる子どもたちの母語・母文化学習に関する事業を実施した。

開催日	テーマ	協力団体	参加者数
平成27年5月23日・ 5月30日・6月6日	就職	NPO法人 東海技術交流センター	42名
平成28年2月6日	税務	名古屋税理士会	6名

### ③ 多文化共生理解講座の開催

広く県民に対して、多文化共生社会の意義や必要性、地域づくりへの理解を深めてもらうための講座を開催した。

開催日	テーマ	参加者数
平成27年11月28日	“ノーサイド”な地域づくりへ ー地域の子どものための教育・アイデンティティー	69名

### ④ 外国人コミュニティとの連携

外国人コミュニティ等と連携し、外国につながる子どもたちが母語・母文化に触れる機会を提供するため、絵本の読み聞かせなどを行うイベントを開催した。

名称	開催日・会場	内 容	参加者数
絵本のひろば in犬山	平成27年12月13日 犬山国際観光センター フロイデ	外国の絵本の展示・読み聞かせ	229名
絵本のひろば in岡崎	平成28年3月27日 岡崎市立中央図書館	外国の絵本の展示・読み聞かせ	100名

(2) 多言語による生活情報の提供

外国人県民の生活利便の向上を図るため、在留手続き、年金制度、税金、教育等、日本で生活する上で必要な情報を集めた冊子「愛知生活便利帳」（ポルトガル語・スペイン語・日本語併記）を1,500部作成し、来訪者や市町村相談窓口等の関係団体に配布した。

(3) ラジオ放送による情報の提供

F Mラジオ放送を通じて、外国人に対し多言語で防災関連情報や日本での生活に関する情報を提供した。

なお、この事業は（公財）名古屋国際センターと協力して実施した。

番組名	放送局	放送日時	放送言語
GLOBAL VOICE	ZIP-FM	土・日 午前6:17～	英語、ポルトガル語、中国語、スペイン語

(4) 外国人県民の日本語教育の推進

① 日本語教育リソースルームの運営

日本語教育に関わっているボランティアや教員等の活動拠点として、日本語教育に関する情報提供、資料閲覧などを行った。

開室日時	来訪者数（延べ）	教材等資料数
火・土曜日 10:00～17:00 （ボランティアによる相談・情報提供は、 13:00～17:00）	157名	1,986冊

② 日本語教室の開催

日本語ボランティアゼミナール修了生の実地研修の場として、日本語教室を開催し、外国人の日本語学習支援を行った。

開催期間	曜日及び時間	ボランティア数(延べ)	学習者数(延べ)
第1期 4～7月	火曜日13:30～15:00	68名	123名
第2期 9～12月	金曜日13:30～15:00 19:00～20:30		125名
第3期 1～3月	土曜日10:30～12:00 14:00～15:30		124名

③ 多文化共生社会実現に向けた地域の日本語教育の推進 <<受託事業>>

文化庁の「生活者としての外国人のための日本語教育支援事業」の委託を受けて、地域における日本語教育の拠点づくりのマニュアルの作成やそれを活用した効果的な日本語教室運営手法の普及、地域日本語コーディネーターの育成の研修や講座等を実施した。

事業名	開催日	テーマ等	参加者数
リソースルーム祭り やろまい会	平成27年9月26日～ 12月12日（全4回）	非常食を食べよう～「使える日本語を学ぶ」を使って～ 等	延べ 46名
日本語教室実践講座	平成27年12月1日・8日 （安城市） 平成28年1月16日（2回） （岩倉市） 平成28年2月14日（2回） （愛西市）	「やさしい日本語」とコミュニケーション 等	延べ 64名
日本語ボランティア 理解講座	平成27年11月14日～ 12月12日（全5回）	日本語ボランティアになる前に 等	延べ 64名
行動・体験型プログラム 研修	研修： 平成27年6月20日～ 11月7日（全8回） モデル教室： 平成27年7月28日～ 12月15日（全9回）	標準的なカリキュラム案とは？ 等 「使える」日本語を学ぶ！ 活動事例集2015の作成	延べ 360人
地域日本語教育コ ーディネーター研修	平成27年5月27日 （名古屋地区） 平成27年6月5日 （三河地区）	地域日本語コーディネーターの 役割 等	延べ 28名
成果発信会	平成28年2月16日	なぜボランティアが日本語教室 をやるのか	70名

(5) 外国人児童生徒の日本語教育推進のための人材育成

① 外国人児童生徒日本語指導員の育成

外国人児童生徒の日本語能力を高めるため、企業OBや教員OB等を対象に、外国人児童生徒への学習支援活動に関する研修を実施し、地域における日本語教育の担い手を育成した。

開催地	開催日	参加者数	内 容
豊橋市	平成28年 3月6日・13日	24名	講義：愛知県における多文化共生の現状、 外国人児童生徒の現状と課題
一宮市	平成28年 3月8日・15日	33名	ワークショップ：ボランティア教室とは 事例紹介：地域の子ども向け日本語教室活動 ほか

② 外国人児童生徒指導関係者共同研修の実施

外国人児童生徒への効果的な指導を行うため、学校とNPOの外国人児童生徒指導関係者を対象に、日本語指導方法のスキルアップと情報交換のための共同研修を実施し、外国人児童生徒指導関係者間の連携強化を図った。

開催地	開催日	参加者数	内容
蒲郡市	平成28年1月22日	34名	講義：外国人児童生徒の現状と課題 活動報告①：学校現場から 活動報告②：ボランティア教室から 県内の事例紹介・ワークショップ
小牧市	平成28年2月5日	36名	
みよし市	平成28年3月9日	31名	

(6) 日本語学習支援基金事業の実施

① 外国人児童生徒の支援

外国人児童生徒のための日本語教室に対し、教室運営費等の助成をするとともに、日本語ボランティア養成講座を開催するなど日本語教室の運営を支援した。

また、外国につながる子どもとその保護者を対象に進路説明会を開催した。

事業名		実績		
日本語教室学習支援事業		認定：51団体 74教室 延べ学習者数：9,382人		
日本語能力試験受験料助成事業		助成対象者：74名		
日本語ボランティア養成講座		開催市町村	開催日・会場	参加人数
内容	<b>【初級編】</b> ◆外国人児童生徒と増加の背景 ◆子どもへの日本語指導方法と留意点 ◆地域にある子どものための日本語教室事例報告	大府市	平成28年2月13日 2月27日 3月12日 大府市歴史民族資料館	47名
	<b>【ステップアップ編】</b> ◆支援の現場で使えるいろいろな教材の紹介 ◆再話を取り入れた支援	瀬戸市	平成28年3月5日 パルティセと	40名
外国につながる子どもと保護者のための進路説明会		江南市	平成27年7月23日 江南市藤里小学校	63名
		豊川市	平成27年10月10日 プリオ生涯学習会館	51名
		豊明市	平成27年10月17日 豊明市文化会館	23名

## ② 外国人学校の支援

外国人学校の児童生徒に質の高い日本語学習環境を提供するため、日本語指導者の雇用に対する助成や日本語学習教材の提供等を行い、外国人学校における日本語指導の充実を図った。

事業名	実績
日本語指導者雇用助成事業	日本語指導者雇用に係る助成：6校
日本語学習教材給付事業	対象：6校 給付教材数：213冊
物品・機器等の提供 (コーディネート)事業	物品等の提供希望：5校 コーディネート実績：1校(ノート30冊)

## 3 国際化の推進役となる人材の育成

### (1) 国際交流コーディネーター講座の開催

市町村・市町村国際交流協会等の職員を対象に、スキルアップを図るための講座を開催した。

開催日	内容	参加者数
平成27年12月2日	マイナンバー制度の概要とその対応について	50名

### (2) ボランティア研修の実施

当協会及び市町村・市町村国際交流協会のボランティアに対して、ボランティア活動を行うにあたっての語学勉強会や国際理解を深めるための講座を開催した。

開催日	内容	参加者数
平成27年4月～平成28年3月 (第1土曜日及び第3水曜日)	英語勉強会(ボランティア通訳)	延べ 187名
平成28年3月12日	ご近所さんはフィリピン人! フィリピンあれこれ講座	11名

### (3) 国際理解教育の推進

#### ① 未来を築くユース会議の開催

ユース（若者）が地域の国際理解教育の担い手として活動を展開できるよう、当協会が作成した国際理解教育教材「わたしたちの地球と未来」を活用し、よりよい未来のビジョンを考え、課題解決に取り組むためのアクションプランを作成するなど、地域や地球の課題について参加型で学ぶユース会議を開催した。

回数	開催日	テーマ	参加者数
第1回	平成27年9月12日	ここから始めよう！	42名
第2回	平成27年10月17日	平和って何だろう?!	
第3回	平成27年11月14日	未来を描こう！	
第4回	平成27年12月19日	越えるべきものを越えるための方法	
第5回	平成28年1月16日	新しい物語をはじめよう！	

#### ② YAFAIA会議及び国際理解祭り YAFAIAフェスの開催

平成26年度に実施した「未来を築くユース100人会議」の受講者が中心となって設立したユース団体「YAF」に対し、定期的に会議を開催することで支援するとともに、共催で「国際理解祭り YAFAIAフェス」を開催し、ユース世代に地域や地球の課題を楽しく学ぶ機会を提供した。

開催日	内 容	参加者数
平成28年2月27日	国際理解祭り YAFAIAフェス	53名

#### ③ 小・中学校における国際理解教育

教育現場にて参加型の国際理解教育を普及させるため、国際理解教育に積極的に取り組んでいる小学校において、国際理解教育教材『わたしたちの地球と未来 活用マニュアル』に掲載されたプログラムを実践した。

開催日	実施校	対 象
平成28年2月10日・ 18日・25日	豊明市立沓掛小学校	3年生 延べ194名
平成28年2月23日	名古屋市立小幡小学校	6年生 116名

## 4 国際化に関する調査研究・情報提供

### (1) 調査研究事業の実施

当協会の多文化共生センターで受けた相談の中で最も多い「結婚・離婚」について、愛知淑徳大学の学生グループと協働で、様々な事例や関連する日本及び各国の制度等についての調査を行い、外国人住民への相談対応時に注意すべき点や制度等の概要をまとめた冊子「相談窓口担当者のための『多文化』ってこういうこと＝結婚・離婚編＝」を1,000部作成するとともに、完成報告会を開催した。

開催日	内 容	参加者数
平成28年3月10日	講義「多文化社会に暮らすということ」 グループワーク「外国人からの相談対応のポイント」	29名

### (2) 災害多言語支援センターの体制づくり

大規模災害時における外国人県民の言語面での支援を行うため、愛知県と連携して設置・運営する「愛知県災害多言語支援センター」について、多言語情報翻訳システムを改修し情報提供機能の充実を図るとともに、センターの体制充実と機能強化に向けた訓練・検討を行った。

### (3) 国際交流モデル事業の実施

平成26年度に刈谷市一ツ木町に設置した多文化共生コミュニティガーデン「ワールド・スマイル・ガーデン」(略称：ワールドデン)を拠点に、より多くの多様な国籍の人々の参加と、地域住民のワールドデンへのより主体的な活動を促進するため、住民の企画によるイベントや勉強会などを行った。

区 分	内 容	参加者数
実行委員会	ガーデン運営についての意見交換、イベントの企画、多文化共生促進に向けたアイデア出しほか 計12回	延べ237名
住民企画イベント	多国籍ガーデン開園、災害時訓練、収穫祭ほか 計5回	延べ228名
事例視察	岐阜県美濃加茂市「多文化共生アグリ交流グループ」の活動現場視察、メンバーとの情報交換	18名
勉強会	草花の選び方・植え方、外国人とのつながり方・関わり方ほか 計4回	延べ78名
ガーデン運営	実行委員メンバー及び地域住民との合同作業 計12回	延べ434名

(4) 国際交流協会活動推進会議等の開催

国際交流の推進を図るため、県内市町村国際交流協会等と連絡会議及び活動推進会議を開催し、情報交換等を行った。

開催日	会議等名称	内 容	出席者
平成27年4月17日	市町村・市町村国際交流協会連絡会議	「今年度の主要事業等について」ほか	県内各市町村・市町村国際交流協会職員
平成27年4月17日	第1回国際交流協会活動推進会議	「各協会の今年度の主な取り組み紹介」ほか	県内各市町村国際交流協会職員
平成27年12月2日	第2回国際交流協会活動推進会議	「平成27年度の各ブロック会議の報告」ほか	県内各市町村国際交流協会職員

(5) インターネットを活用した情報の提供

国際交流に関する各種情報を日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、韓国・朝鮮語の6言語でホームページ（通称i-net）を作成し、あいち国際プラザ内の利用者端末及びインターネットにより提供した。

(6) 国際交流ハンドブックの作成

県内の民間国際交流団体の活動状況や、国際交流に関する基礎的情報を盛り込んだ「国際交流ハンドブック」を1,200部作成し、配布した。

(7) 協会機関誌の作成

機関誌を作成し、協会の活動内容や国際交流関係情報等の広報を行った。

機関誌名	発行回数	発行時期	部数	配布先
あいち国際プラザ	6回	奇数月	各10,000部	協会賛助会員、民間国際交流団体、市町村・協会など

(8) 図書コーナー等の運営

国際交流に関する様々な図書・資料を収集し、図書コーナー、新聞・雑誌コーナー及びビデオコーナーにおいて貸出または閲覧に供した。

区 分	図書コーナー	新聞・雑誌、ビデオコーナー	貸出冊数
利用者数等	7,904名	2,645名	1,264冊

# 決算報告

## 貸借対照表

平成28年3月31日現在

公益財団法人 愛知県国際交流協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金預金	31,155,965	18,602,180	12,553,785
前払金	28,000	35,200	△7,200
流動資産合計	31,183,965	18,637,380	12,546,585
<b>2 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
投資有価証券等	314,595,000	314,595,000	0
基本財産合計	314,595,000	314,595,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	32,232,975	29,698,262	2,534,713
国際貢献支援事業特定資産	1,836,160	1,836,003	157
日本語学習支援基金事業特定資産	60,222,512	35,165,444	25,057,068
特定資産合計	94,291,647	66,699,709	27,591,938
(3) その他の固定資産			
什器備品	501,963	678,970	△177,007
電話加入権	1,148,040	1,148,040	0
その他の固定資産合計	1,650,003	1,827,010	△177,007
固定資産合計	410,536,650	383,121,719	27,414,931
資 産 合 計	441,720,615	401,759,099	39,961,516
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金	30,534,048	18,245,549	12,288,499
預り金	630,917	379,831	251,086
前受金	19,000	12,000	7,000
流動負債合計	31,183,965	18,637,380	12,546,585
<b>2 固定負債</b>			
退職給付引当金	32,232,975	29,698,262	2,534,713
固定負債合計	32,232,975	29,698,262	2,534,713
負 債 合 計	63,416,940	48,335,642	15,081,298
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1 指定正味財産</b>			
寄付金	376,653,672	351,596,447	25,057,225
指定正味財産合計	376,653,672	351,596,447	25,057,225
(うち基本財産への充当額)	314,595,000	314,595,000	0
(うち特定資産への充当額)	62,058,672	37,001,447	25,057,225
<b>2 一般正味財産</b>	1,650,003	1,827,010	△177,007
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	378,303,675	353,423,457	24,880,218
負債及び正味財産合計	441,720,615	401,759,099	39,961,516

## 貸借対照表内訳表

平成28年3月31日現在

公益財団法人 愛知県国際交流協会

(単位：円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
<b>I 資産の部</b>				
<b>1 流動資産</b>				
現金預金	28,325,967	2,829,998		31,155,965
前払金	28,000	0		28,000
流動資産合計	28,353,967	2,829,998		31,183,965
<b>2 固定資産</b>				
(1) 基本財産				
投資有価証券等	314,595,000	0		314,595,000
基本財産合計	314,595,000	0		314,595,000
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	0	32,232,975		32,232,975
国際貢献支援事業特定資産	1,836,160	0		1,836,160
日本語学習支援基金事業特定資産	60,222,512	0		60,222,512
特定資産合計	62,058,672	32,232,975		94,291,647
(3) その他の固定資産				
什器備品	501,963	0		501,963
電話加入権	1,148,040	0		1,148,040
その他の固定資産合計	1,650,003	0		1,650,003
固定資産合計	378,303,675	32,232,975		410,536,650
資 産 合 計	406,657,642	35,062,973		441,720,615
<b>II 負債の部</b>				
<b>1 流動負債</b>				
未払金	28,338,995	2,195,053		30,534,048
預り金	14,972	615,945		630,917
前受金	0	19,000		19,000
流動負債合計	28,353,967	2,829,998		31,183,965
<b>2 固定負債</b>				
退職給付引当金	0	32,232,975		32,232,975
固定負債合計	0	32,232,975		32,232,975
負 債 合 計	28,353,967	35,062,973		63,416,940
<b>III 正味財産の部</b>				
<b>1 指定正味財産</b>				
寄付金	376,653,672	0		376,653,672
指定正味財産合計	376,653,672	0		376,653,672
(うち基本財産への充当額)	314,595,000	0		314,595,000
(うち特定資産への充当額)	62,058,672	0		62,058,672
<b>2 一般正味財産</b>	1,650,003	0		1,650,003
(うち基本財産への充当額)	0	0		0
(うち特定資産への充当額)	0	0		0
正味財産合計	378,303,675	0		378,303,675
負債及び正味財産合計	406,657,642	35,062,973		441,720,615

正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

公益財団法人 愛知県国際交流協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
基本財産運用益	3,415,197	3,415,183	14
基本財産受取利息	3,415,197	3,415,183	14
特定資産運用益	216	37,716	△ 37,500
特定資産受取利息	216	37,716	△ 37,500
受取会費	3,146,000	3,147,000	△ 1,000
受取会費	3,146,000	3,147,000	△ 1,000
事業収益	3,330,000	2,582,973	747,027
文化庁事業受託収益	3,000,000	2,282,973	717,027
広告料収入	330,000	300,000	30,000
受取補助金等	125,863,116	126,908,047	△ 1,044,931
県補助金	123,787,116	124,520,047	△ 732,931
その他補助金	2,076,000	2,388,000	△ 312,000
受取寄付金	24,883,932	27,056,272	△ 2,172,340
受取寄付金	310,000	2,062,000	△ 1,752,000
受取寄付金等振替額	24,573,932	24,994,272	△ 420,340
雑収益	1,107,594	1,179,629	△ 72,035
受取利息	7,585	7,408	177
雑収益	1,100,009	1,172,221	△ 72,212
<b>経常収益計</b>	<b>161,746,055</b>	<b>164,326,820</b>	<b>△ 2,580,765</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
事業費	129,771,122	132,896,288	△ 3,125,166
報酬	20,408,124	19,995,894	412,230
給料手当	39,204,675	38,264,435	940,240
臨時雇賃金	7,122,932	7,114,268	8,664
福利厚生費	11,685,827	11,646,600	39,227
旅費交通費	2,231,050	2,445,211	△ 214,161
役務費	5,039,610	6,347,329	△ 1,307,719
減価償却費	177,007	211,080	△ 34,073
消耗什器備品費	85,769	85,888	△ 119
需用費	7,563,675	8,090,635	△ 526,960
使用料及び賃借料	2,357,641	3,369,803	△ 1,012,162
諸謝金	3,671,991	3,138,240	533,751
租税公課	4,000	2,400	1,600
支払負担金	1,856,374	1,929,257	△ 72,883
支払助成金	21,001,000	22,017,100	△ 1,016,100
委託費	7,346,447	8,238,148	△ 891,701
雑費	15,000	0	15,000

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	32,151,940	31,641,612	510,328
役員報酬	465,000	450,000	15,000
給料手当	17,718,363	17,453,428	264,935
退職給付費用	2,534,713	689,086	1,845,627
福利厚生費	3,848,156	3,732,450	115,706
旅費交通費	12,440	15,120	△ 2,680
役務費	0	379,462	△ 379,462
需用費	77,200	11,270	65,930
光熱水料費	7,389,906	8,752,934	△ 1,363,028
保険料	60,910	107,610	△ 46,700
雑費	45,252	50,252	△ 5,000
經常費用計	161,923,062	164,537,900	△ 2,614,838
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 177,007	△ 211,080	34,073
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 177,007	△ 211,080	34,073
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益	0	0	0
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用	0	0	0
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 177,007	△ 211,080	34,073
一般正味財産期首残高	1,827,010	2,038,090	△ 211,080
一般正味財産期末残高	1,650,003	1,827,010	△ 177,007
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	49,631,000	0	49,631,000
基本財産受取利息	3,415,197	3,415,183	14
特定資産受取利息	373	37,866	△ 37,493
一般正味財産への振替額	△ 27,989,345	△ 28,447,171	457,826
当期指定正味財産増減額	25,057,225	△ 24,994,122	50,051,347
指定正味財産期首残高	351,596,447	376,590,569	△ 24,994,122
指定正味財産期末残高	376,653,672	351,596,447	25,057,225
III 正味財産期末残高	378,303,675	353,423,457	24,880,218

正味財産増減計算書内訳書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

公益財団法人 愛知県国際交流協会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引 消去	合計
	国際交流	多文化共生	人材育成	情報提供	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	3,415,197	3,415,197	0		3,415,197
基本財産受取利息	0	0	0	0	3,415,197	3,415,197	0		3,415,197
特定資産運用益	216	0	0	0	0	216	0		216
特定資産受取利息	216	0	0	0	0	216	0		216
受取会費	0	0	0	0	1,573,000	1,573,000	1,573,000		3,146,000
受取会費	0	0	0	0	1,573,000	1,573,000	1,573,000		3,146,000
事業収益	0	3,000,000	0	330,000	0	3,330,000	0		3,330,000
文化庁事業受託収益	0	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0		3,000,000
広告料収入	0	0	0	330,000	0	330,000	0		330,000
受取補助金等	19,418,843	36,659,167	15,152,922	20,605,654	4,119,582	95,956,168	29,906,948		125,863,116
県補助金	19,418,843	36,659,167	15,152,922	18,529,654	4,119,582	93,880,168	29,906,948		123,787,116
その他補助金	0	0	0	2,076,000	0	2,076,000	0		2,076,000
受取寄付金	0	24,573,932	0	310,000	0	24,883,932	0		24,883,932
受取寄付金	0	0	0	310,000	0	310,000	0		310,000
受取寄付金等振替額	0	24,573,932	0	0	0	24,573,932	0		24,573,932
雑収益	314,680	13,442	0	107,480	0	435,602	671,992		1,107,594
受取利息	0	0	0	0	0	0	7,585		7,585
雑収益	314,680	13,442	0	107,480	0	435,602	664,407		1,100,009
経常収益計	19,733,739	64,246,541	15,152,922	21,353,134	9,107,779	129,594,115	32,151,940		161,746,055
(2) 経常費用									
事業費	21,883,848	64,246,541	15,152,922	23,658,465	4,829,346	129,771,122	0		129,771,122
報酬	0	15,413,844	2,497,440	2,496,840	0	20,408,124	0		20,408,124
給料手当	13,922,738	12,033,299	7,576,170	5,672,468	0	39,204,675	0		39,204,675
臨時雇賃金	0	3,401,304	984,519	2,448,594	288,515	7,122,932	0		7,122,932
福利厚生費	3,146,995	4,387,465	1,529,675	2,621,692	0	11,685,827	0		11,685,827
旅費交通費	98,805	1,006,350	104,140	513,550	508,205	2,231,050	0		2,231,050
役務費	391,462	1,701,513	111,423	1,390,405	1,444,807	5,039,610	0		5,039,610
減価償却費	0	0	0	0	177,007	177,007	0		177,007
消耗什器備品費	0	0	0	85,769	0	85,769	0		85,769
需用費	492,583	2,784,633	451,758	2,976,931	857,770	7,563,675	0		7,563,675
使用料及び賃借料	5,724	24,690	48,470	1,808,389	470,368	2,357,641	0		2,357,641
諸謝金	150,341	3,037,863	270,000	213,787	0	3,671,991	0		3,671,991
租税公課	0	0	0	0	4,000	4,000	0		4,000
支払負担金	1,568,200	3,900	0	9,000	275,274	1,856,374	0		1,856,374
支払助成金	1,301,000	19,700,000	0	0	0	21,001,000	0		21,001,000
委託費	806,000	751,680	1,579,327	3,421,040	788,400	7,346,447	0		7,346,447
雑費	0	0	0	0	15,000	15,000	0		15,000

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引 消去	合計
	国際交流	多文化共生	人材育成	情報提供	共通	小計			
管理費							32,151,940		32,151,940
役員報酬							465,000		465,000
給料手当							17,718,363		17,718,363
退職給付費用							2,534,713		2,534,713
福利厚生費							3,848,156		3,848,156
旅費交通費							12,440		12,440
需用費							77,200		77,200
光熱水料費							7,389,906		7,389,906
保険料							60,910		60,910
雑費							45,252		45,252
経常費用計	21,883,848	64,246,541	15,152,922	23,658,465	4,829,346	129,771,122	32,151,940		161,923,062
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,150,109	0	0	△ 2,305,331	4,278,433	△ 177,007	0		△ 177,007
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 2,150,109	0	0	△ 2,305,331	4,278,433	△ 177,007	0		△ 177,007
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 2,150,109	0	0	△ 2,305,331	4,278,433	△ 177,007	0		△ 177,007
一般正味財産期首残高	△ 10,360,749	△ 3,535,227	0	△ 3,920,250	19,643,236	1,827,010	0		1,827,010
一般正味財産期末残高	△ 12,510,858	△ 3,535,227	0	△ 6,225,581	23,921,669	1,650,003	0		1,650,003
II 指定正味財産増減の部									
受取寄付金	0	49,631,000	0	0	0	49,631,000	0		49,631,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	3,415,197	3,415,197	0		3,415,197
特定資産受取利息	373	0	0	0	0	373	0		373
一般正味財産への振替額	△ 216	△ 24,573,932	0	0	△ 3,415,197	△ 27,989,345	0		△ 27,989,345
当期指定正味財産増減額	157	25,057,068	0	0	0	25,057,225	0		25,057,225
指定正味財産期首残高	1,836,003	35,165,444	0	0	314,595,000	351,596,447	0		351,596,447
指定正味財産期末残高	1,836,160	60,222,512	0	0	314,595,000	376,653,672	0		376,653,672
III 正味財産期末残高	△ 10,674,698	56,687,285	0	△ 6,225,581	338,516,669	378,303,675	0		378,303,675

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の債券……償却原価法（定額法）によっている。

なお、取得価格と債券金額との差額について重要性が乏しい満期保有目的の債券については、適用していない。

(2) 固定資産の減価償却方法について

定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準について

退職給付引当金には、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計基準について

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券等	314,595,000	3,415,197	3,415,197	314,595,000
小 計	314,595,000	3,415,197	3,415,197	314,595,000
特定資産				
退職給付引当資産	29,698,262	2,534,713	0	32,232,975
国際貢献支援事業特定資産	1,836,003	373	216	1,836,160
日本語学習支援基金事業特定資産	35,165,444	49,631,000	24,573,932	60,222,512
小 計	66,699,709	52,166,086	24,574,148	94,291,647
合 計	381,294,709	55,581,283	27,989,345	408,886,647

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券等	314,595,000	314,595,000	0	-
小 計	314,595,000	314,595,000	0	-
特定資産				
退職給付引当資産	32,232,975	-	-	32,232,975
国際貢献支援事業特定資産	1,836,160	1,836,160	0	-
日本語学習支援基金事業特定資産	60,222,512	60,222,512	0	-
小 計	94,291,647	62,058,672	0	32,232,975
合 計	408,886,647	376,653,672	0	32,232,975

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	21,053,103	20,551,140	501,963
電話加入権	1,148,040	0	1,148,040
合 計	22,201,143	20,551,140	1,650,003

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
愛知県債	99,910,000	105,280,000	5,370,000
愛知県債	110,000,000	114,982,450	4,982,450
愛知県債	100,000,000	104,720,000	4,720,000
大阪府債	4,492,125	4,684,788	192,663
合 計	314,402,125	329,667,238	15,265,113

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
平成27年度愛知県国際交流協会運営費補助金	愛知県	0	123,787,116	123,787,116	0	-
自治体国際化協会補助金	一般財団法人 自治体国際化協会	0	2,076,000	2,076,000	0	-
合 計		0	125,863,116	125,863,116	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息の振替額	3,415,197
特定資産受取利息の振替額	216
日本語学習支援基金事業の実施による振替額	24,573,932
合 計	27,989,345

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記3で記載しているため省略。

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	29,698,262	2,534,713	0	0	32,232,975

# 財 産 目 録

平成28年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>			
現金	手元保管	運転資金	19,305
預金	普通預金 三菱東京UFJ銀行愛知県庁出張所	運転資金	31,136,660
前払金	愛知県社会福祉協議会	ボランティア活動保険	28,000
<b>流動資産合計</b>			<b>31,183,965</b>
<b>(固定資産)</b>			
<b>基本財産</b>			
投資有価証券	愛知県債(みずほ証券) 愛知県債(野村証券) 愛知県債(みずほ証券) 大阪府債(野村証券)	公益目的保有財産であり、 運用益を公益目的事業の財 源として使用。	99,910,000 110,000,000 100,000,000 4,492,125
預金	定期預金 三菱東京UFJ銀行愛知県庁出張所		192,875
<b>特定資産</b>			
退職給付引当資産	定期預金 三菱東京UFJ銀行愛知県庁出張所	職員の退職金の支払いに備 えた積立資産。	32,232,975
国際貢献支援事業 特定資産	普通預金 三井住友信託銀行名古屋営業部	公益目的保有財産であり、 国際貢献支援事業に使用。	1,836,160
日本語学習支援基金事業 特定資産	普通預金 三菱東京UFJ銀行愛知県庁出張所	公益目的保有財産であり、 日本語学習支援基金事業に 使用。	60,222,512
<b>その他の固定資産</b>			
什器備品	スチールパーティション他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業に使用。	501,963
電話加入権	電話加入権	公益目的保有財産であり、 公益目的事業に使用。	1,148,040
<b>固定資産合計</b>			<b>410,536,650</b>
<b>資産合計</b>			<b>441,720,615</b>
<b>(流動負債)</b>			
未払金	事業実施等に対する未払額		30,534,048
預り金	住民税ほか	住民税等の預り金	630,917
前受金	賛助会費	賛助会費の前受金	19,000
<b>流動負債合計</b>			<b>31,183,965</b>
<b>(固定負債)</b>			
退職給付引当金	職員に対するもの	職員の退職金の支払いに備 えたもの。	32,232,975
<b>固定負債合計</b>			<b>32,232,975</b>
<b>負債合計</b>			<b>63,416,940</b>
<b>正味財産</b>			<b>378,303,675</b>

## 監 事 の 意 見 書

公益財団法人愛知県国際交流協会定款第8条第1項の規定に基づき、  
平成27年度事業報告及び決算報告について監査しましたところ、適正  
に執行されていることを認めます。

平成28年5月26日

監 事 戸 田 正 彦 ⑩

監 事 梅 村 幹 雄 ⑩